



# 2010年3月期 第2四半期決算説明会

2009年11月6日

株式会社 東海理化

# 2010/3期第2四半期業績概況 (連結)

(単位:億円)

	2010/3期 (第2四半期)	前年同期比		1Q時点計画比	
		増減額	増減率(%)	増減額	増減率(%)
売上高	1,428	-620	-30.3	+28	+2.0
営業利益	14	-81	-84.4	+32	—
経常利益	28	-77	-72.8	+36	—
四半期純利益	17	-54	-75.2	+24	—

- 売上高は、自動車生産台数の減や円高の影響により2期連続の減収
- 利益は、原価改善効果はあるものの、売上高の減少や円高の影響により2期連続の減益

# 2010/3期業績予想（連結）

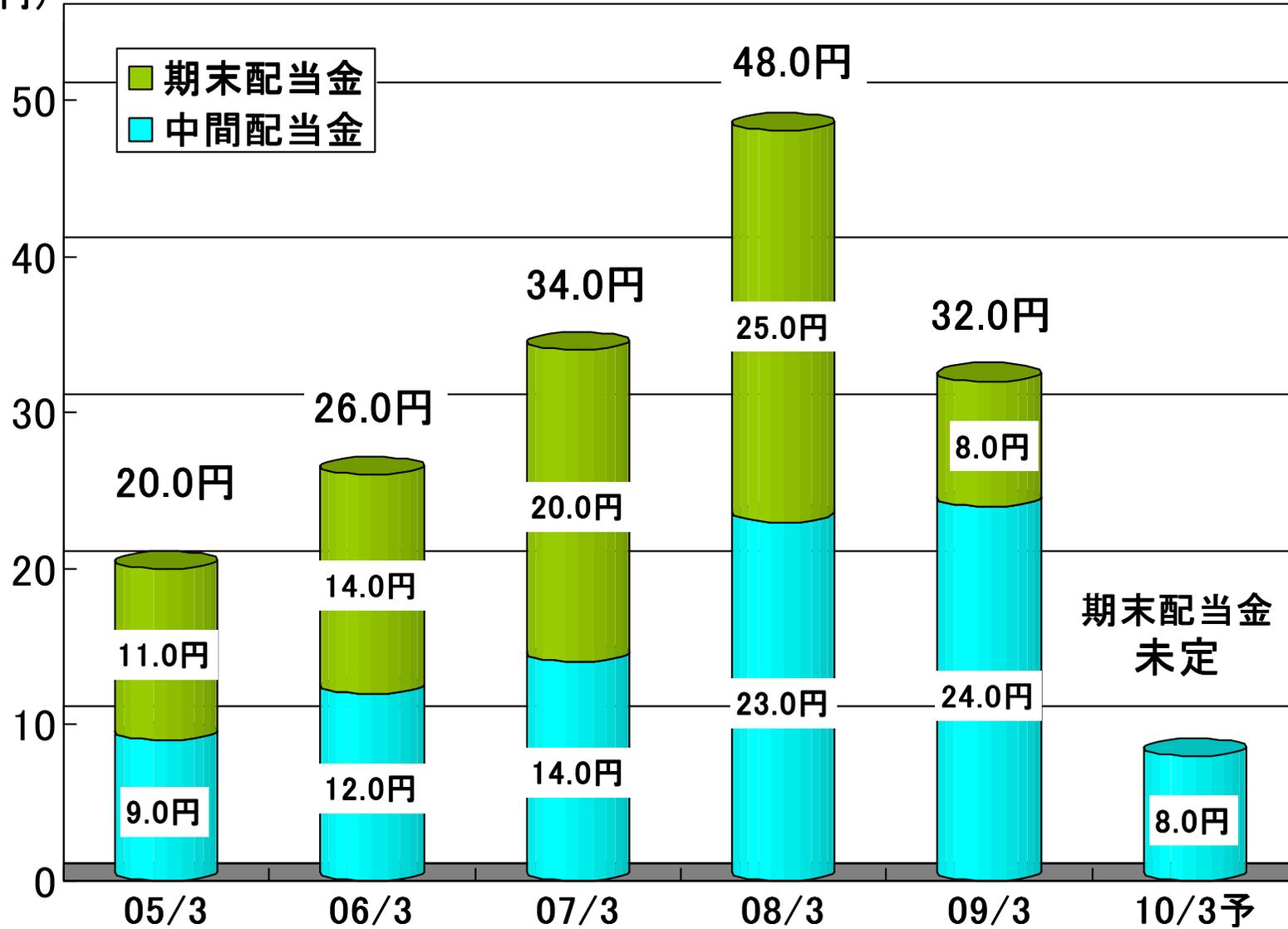
（単位：億円）

	10/3期予想	09/3期実績	増減額	増減率(%)
売上高	3,150	3,374	-224	-6.6
営業利益	124	8	116	—
経常利益	140	10	130	—
当期純利益	94	10	84	784.1

- 生産台数は国内減少、海外増加と予想
- 減収、増益予想
- 売上高は2期連続の減収、利益は2期ぶりの増益となる見込み

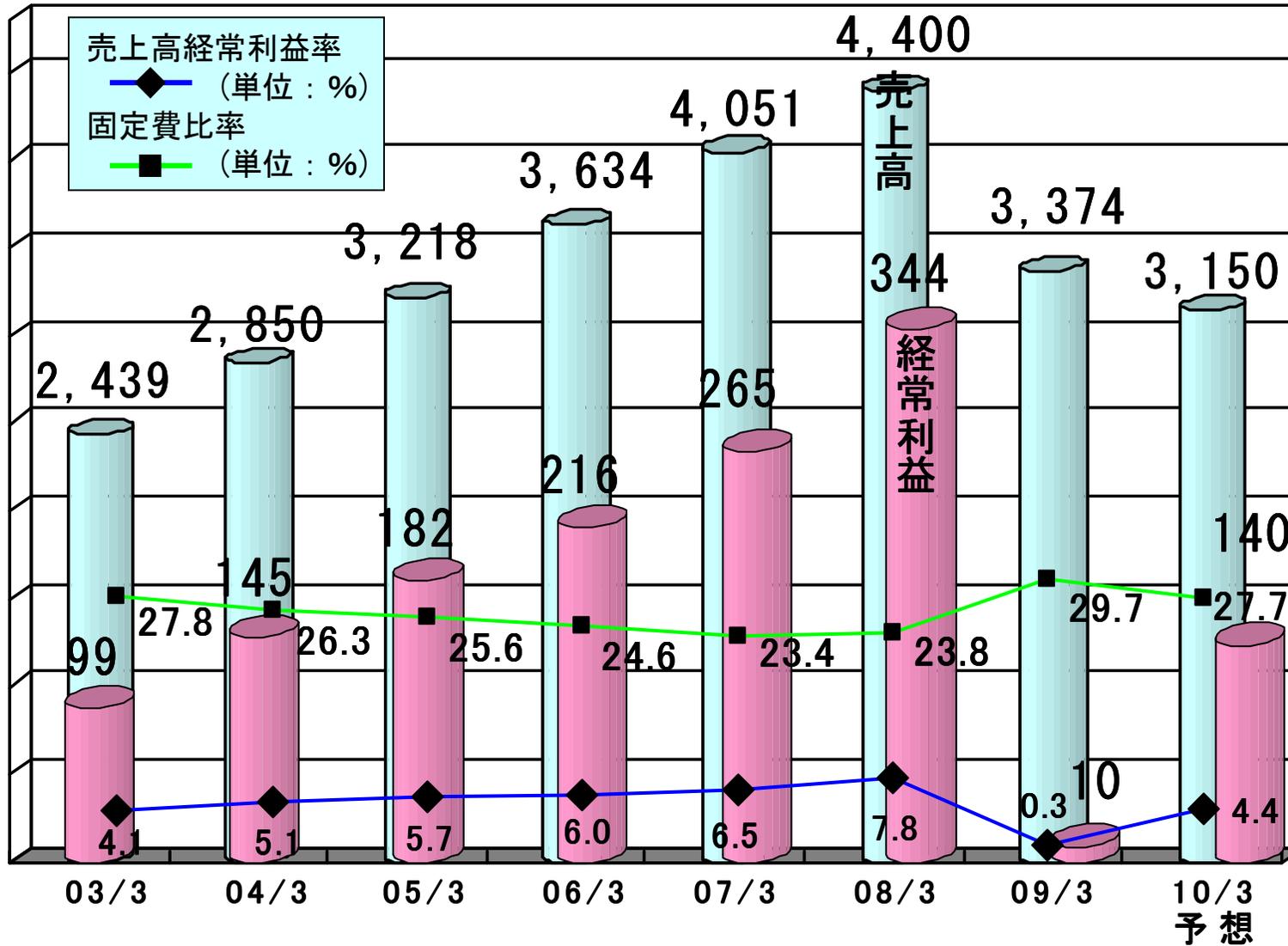
# 1株当たり配当金の推移

(単位:円)



# 連結業績の推移

(単位：億円)

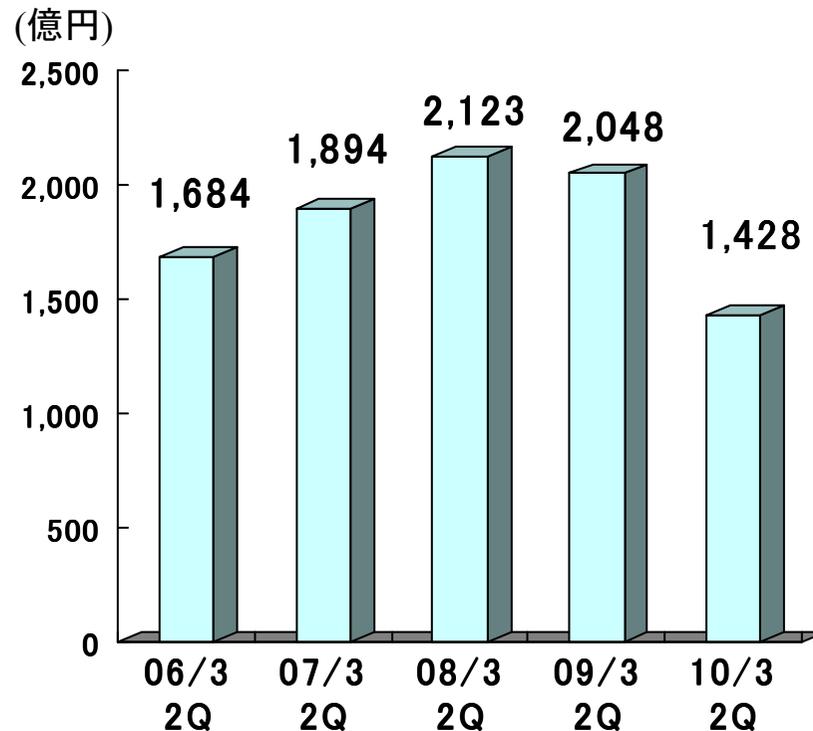


# 決算補足説明

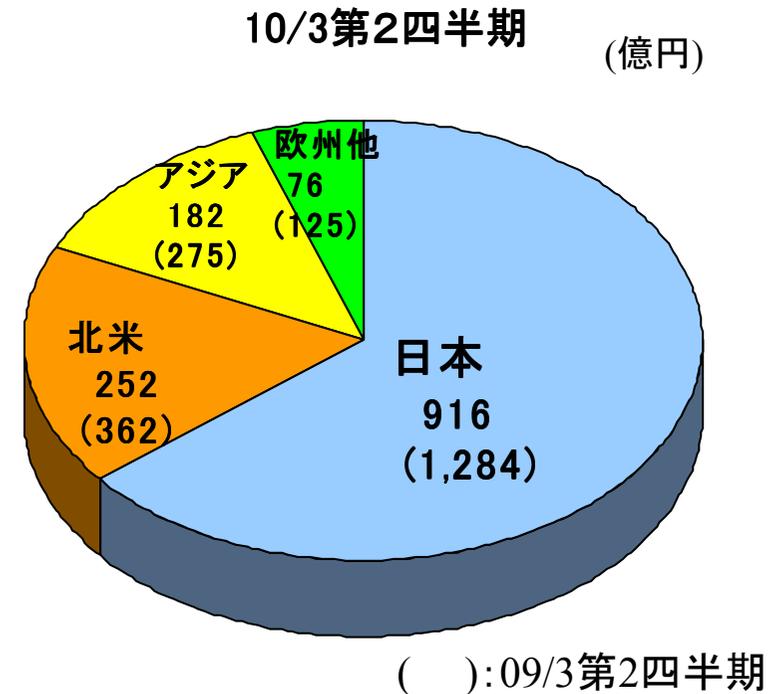


# 2010/3第2四半期 連結売上高

## [連結売上高の推移]



## [地域別売上高]



・売上高は、2期連続の減収

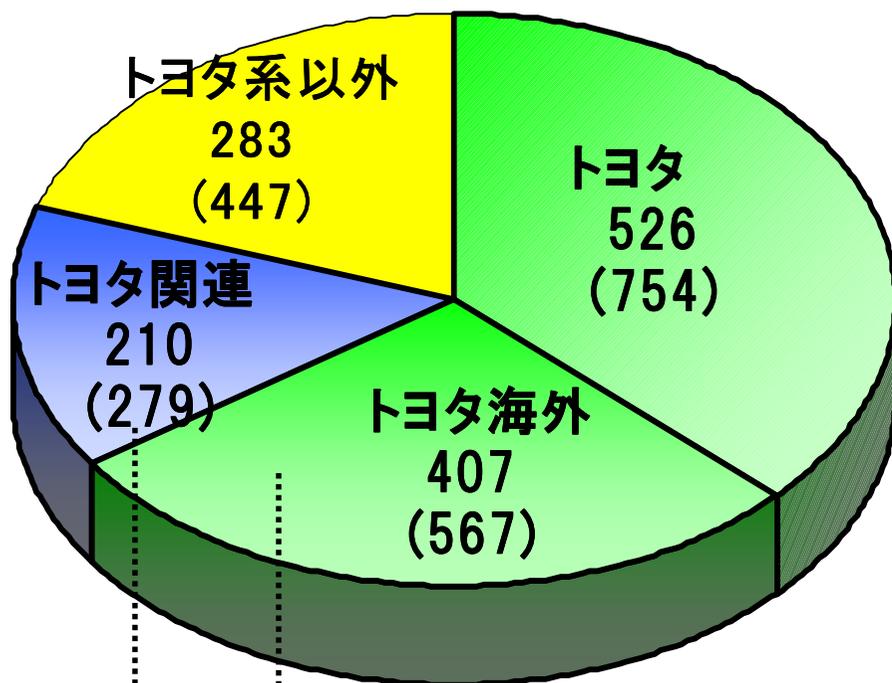
・生産台数(日系メーカー)

国内:08/9期 578万台 → 09/9期 387万台 (- 191万台)

海外:08/9期 600万台 → 09/9期 514万台 (- 86万台)

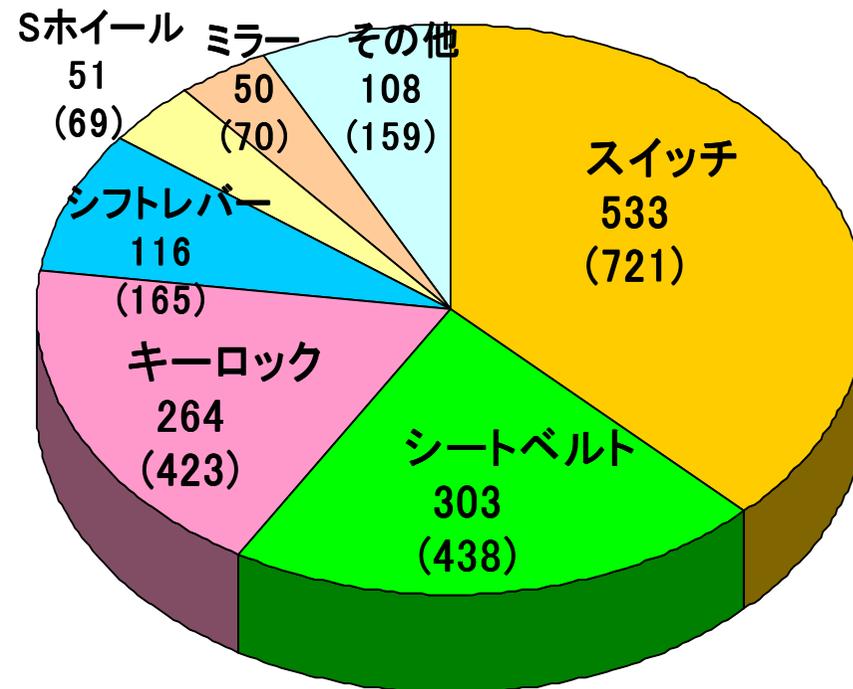
# 2010/3第2四半期 客先別・製品別連結売上高

[ 客先構成 ] (億円)



( ):09/3第2四半期

[ 製品別売上高 ] (億円)



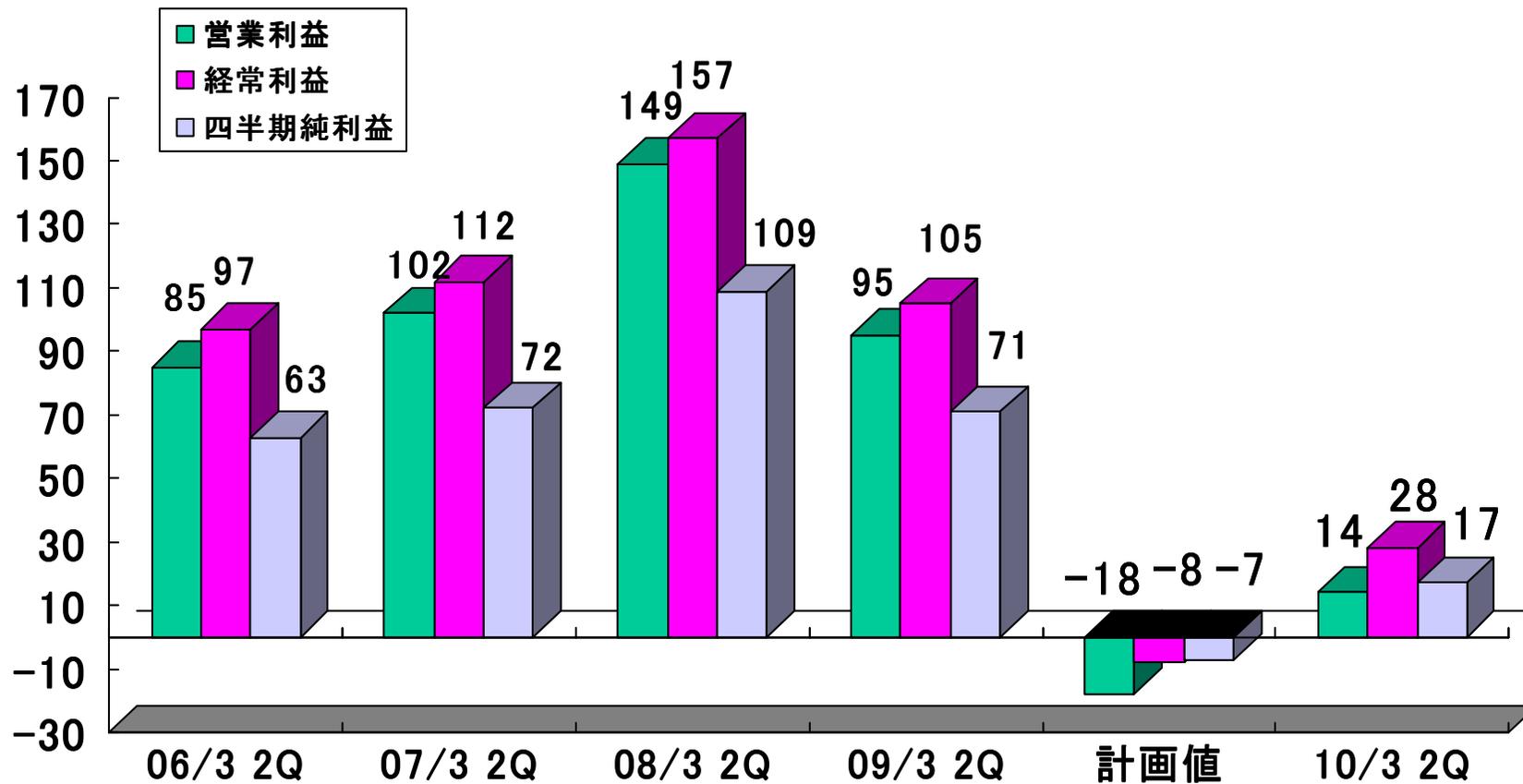
( ):09/3第2四半期

トヨタのみ 64.5%→65.4% +0.9ポイント

トヨタ+トヨタ関連(トヨタG合計) 78.1%→80.2% +2.1ポイント

# 2010/3期第2四半期 連結利益

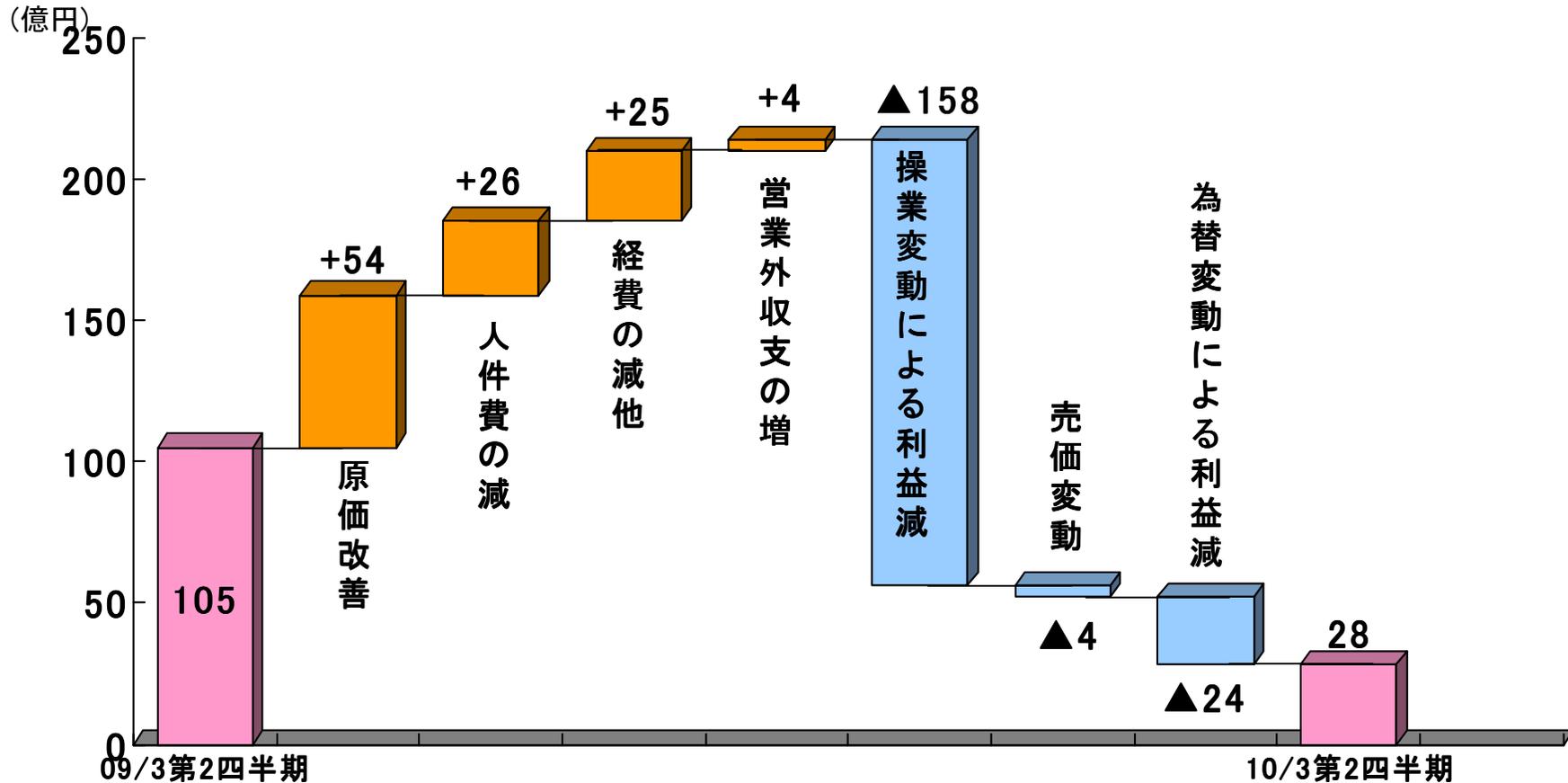
(億円)



・営業・経常・四半期純利益いずれも、2期連続の減益

# 2010/3期第2四半期 連結経常利益増減要因(前期比較)

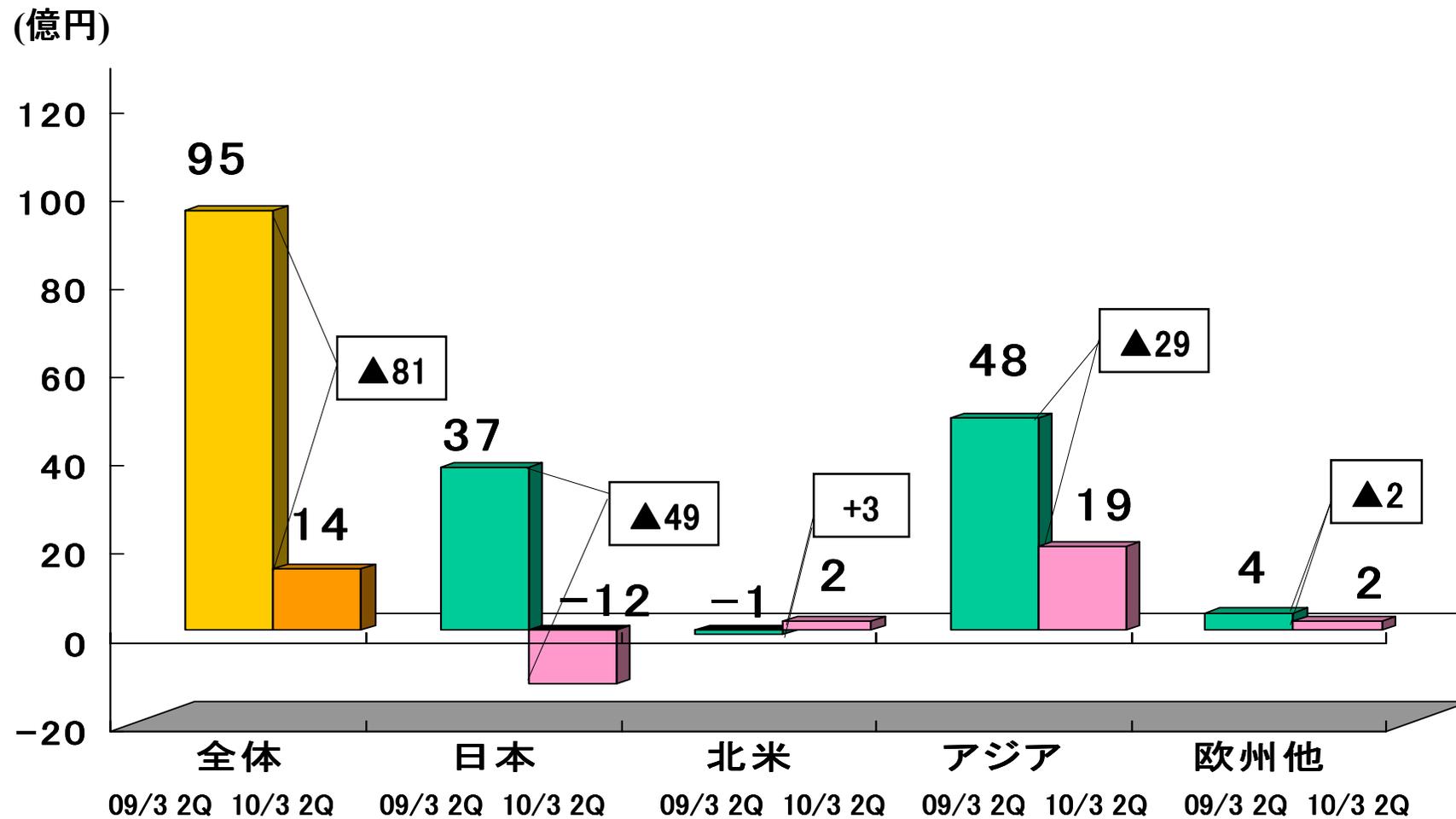
2010年3月期第2四半期(対2009年3月期第2四半期): 77億円減益



為替レート 10/3期第2四半期1US\$= 94円 ← 09/3期第2四半期 106円(12円 円高)

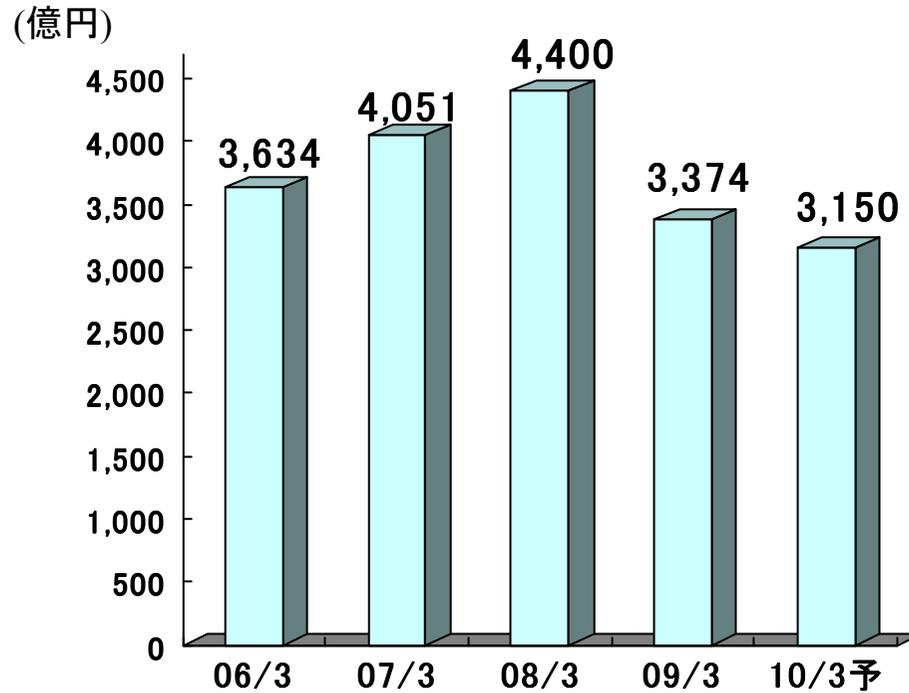
10/3期第2四半期1EURO=133円 ← 09/3期第2四半期 161円(28円 円高)

# 2010/3期第2四半期 所在地別営業利益

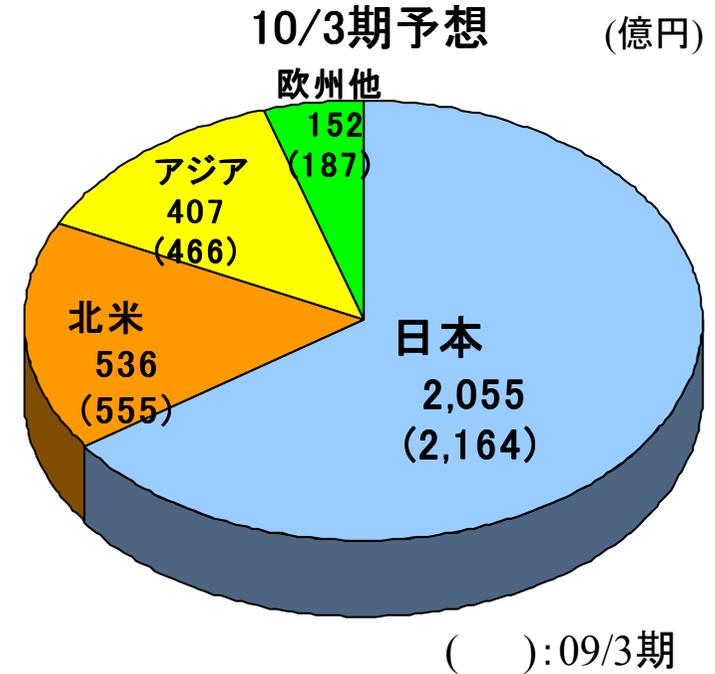


# 2010/3期 連結売上高予想

## [連結売上高の推移]



## [地域別売上高]



・売上高は、2期連続の減収

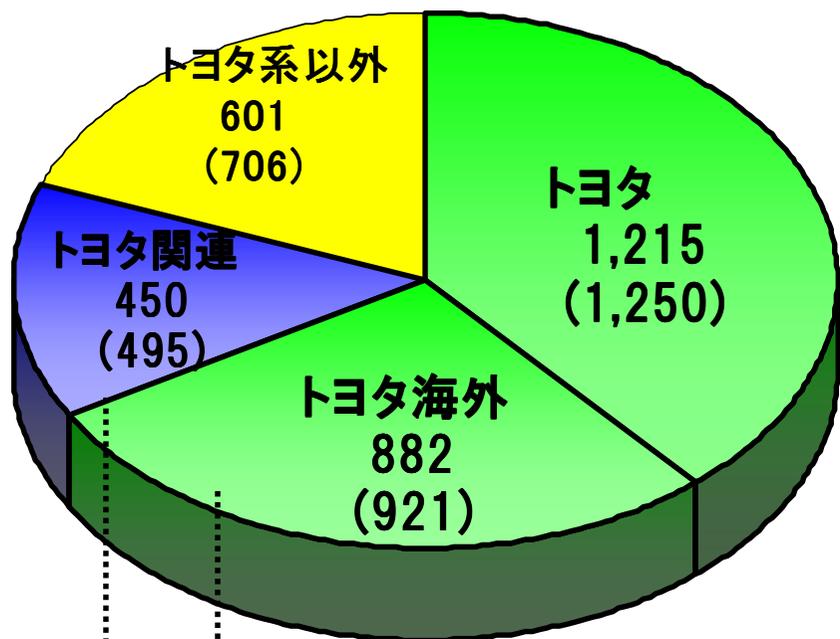
・生産台数(日系カーメーカー)

国内: 09/3期 999万台 → 10/3期予 893万台 ( - 106万台)

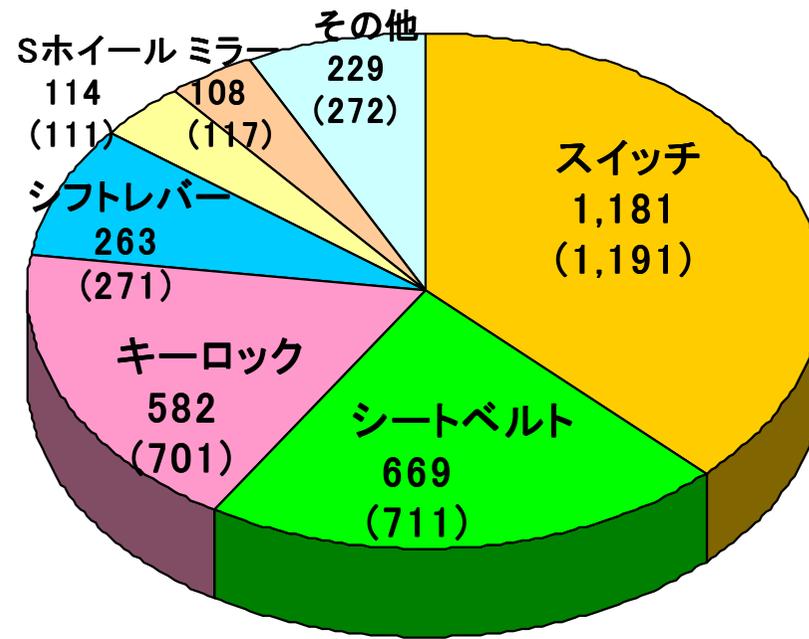
海外: 09/3期 1,050万台 → 10/3期予 1,067万台 ( + 17万台)

# 2010/3期 客先別・製品別連結売上高予想

〔客先構成〕 (億円)



〔製品別売上高〕 (億円)



( ):09/3期

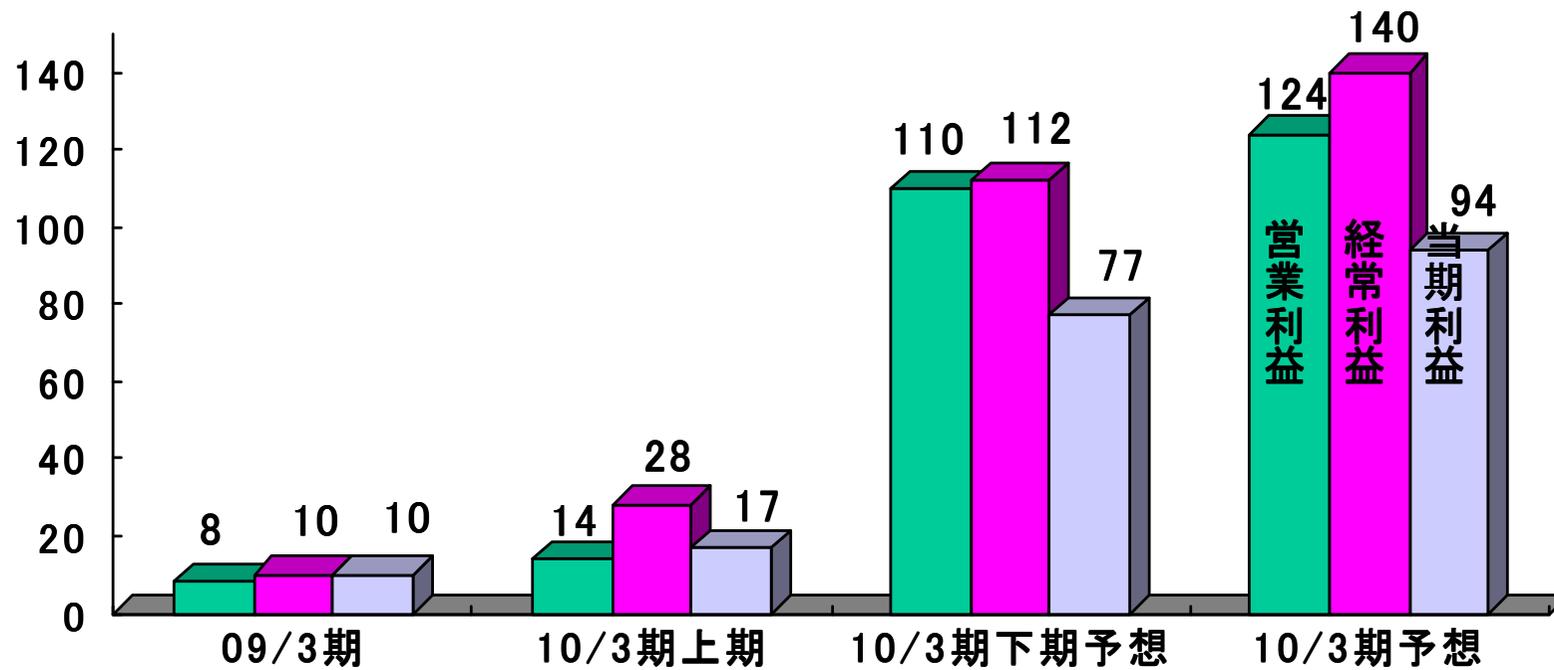
( ):09/3期

トヨタのみ 64.4%→66.6% +2.2ポイント

トヨタ+トヨタ関連(トヨタG合計) 79.1%→80.9% +1.8ポイント

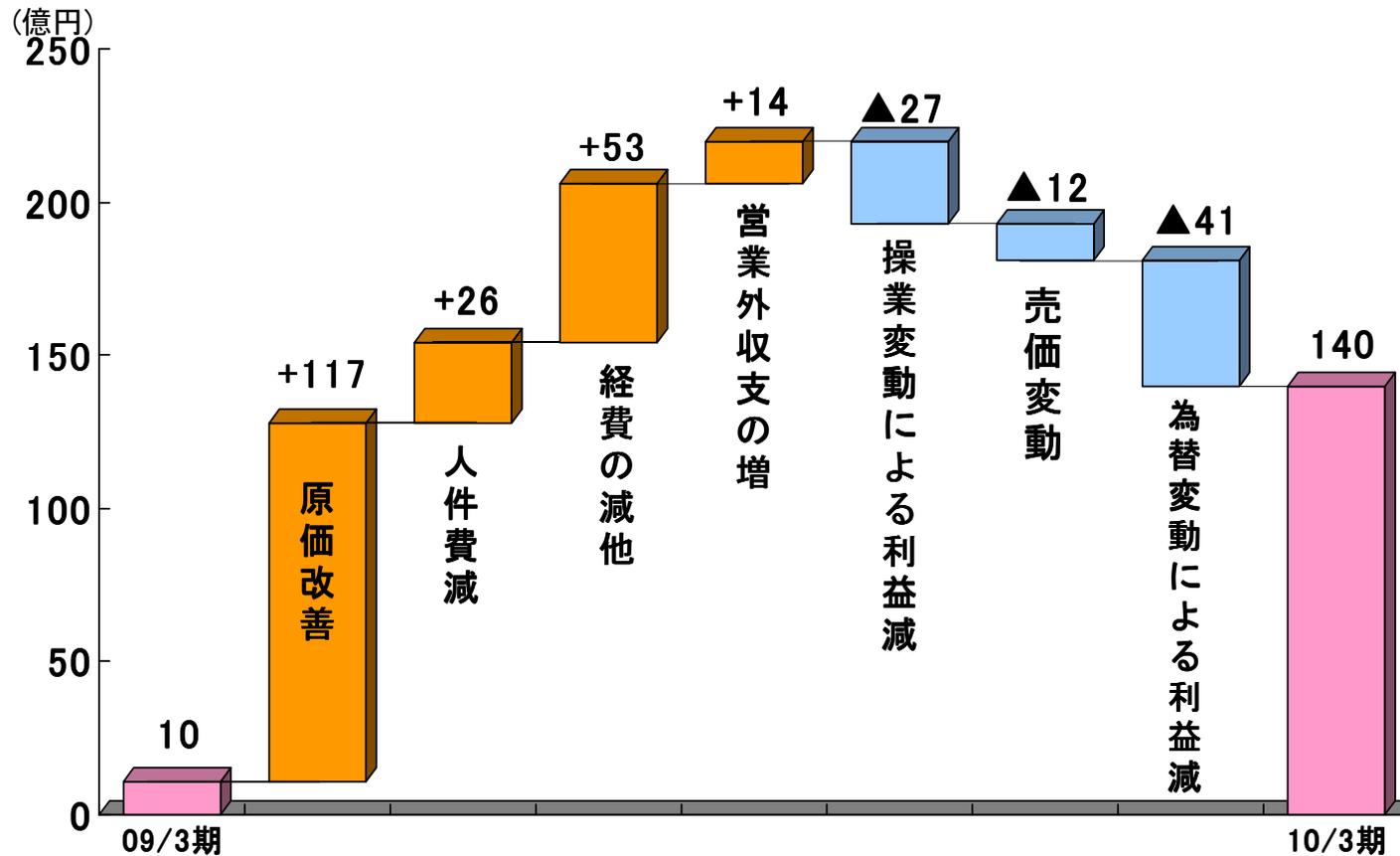
# 2010/3期 連結利益 予想

(億円)



# 2010/3期 連結経常利益増減要因

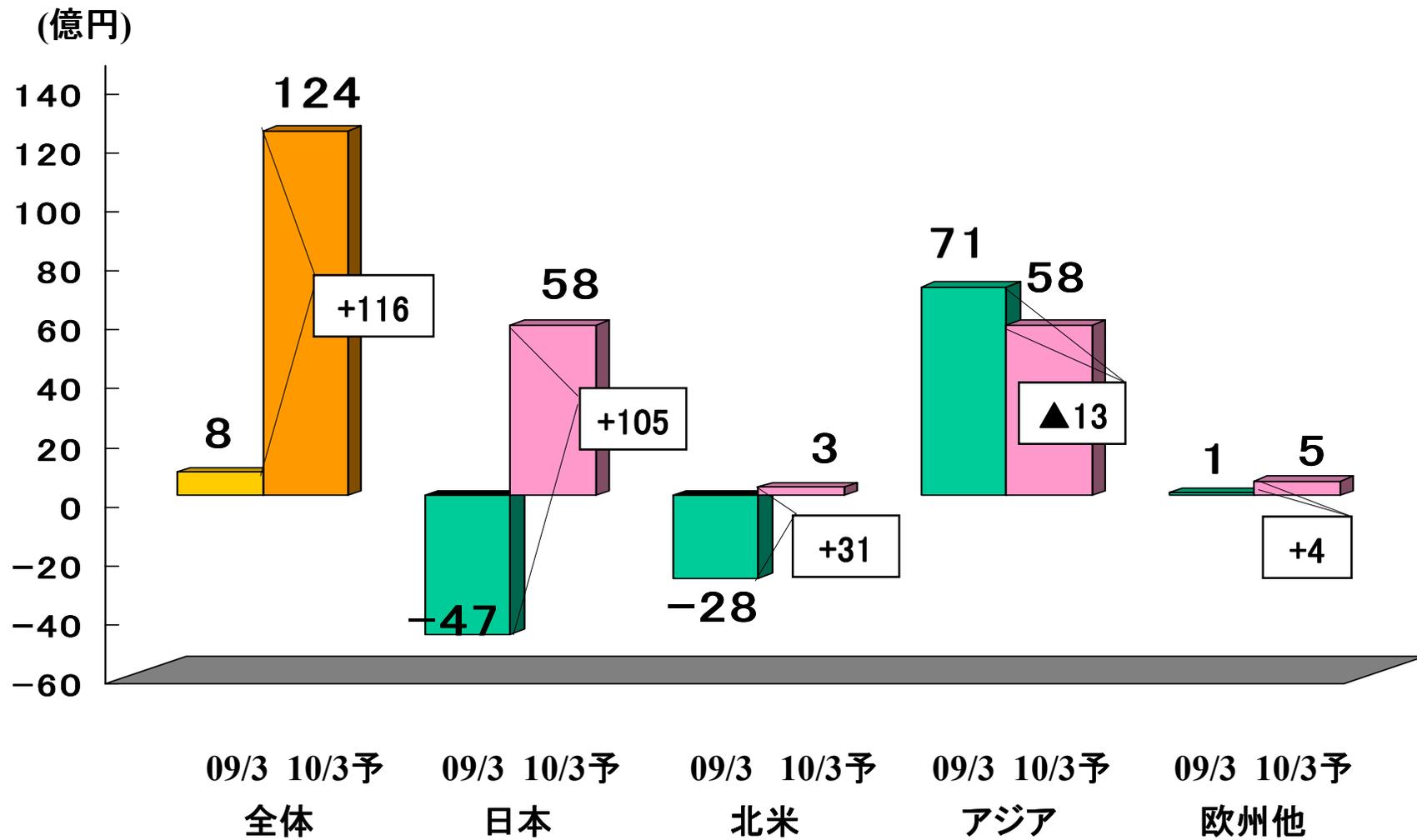
2010年3月期(対2009年3月期): 130億円増益見込み



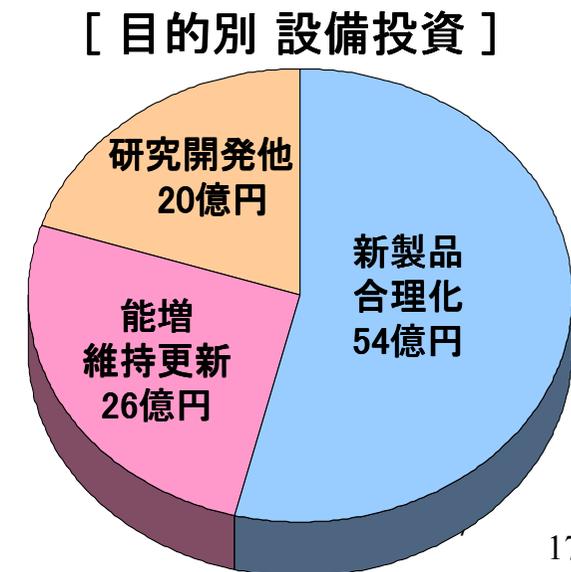
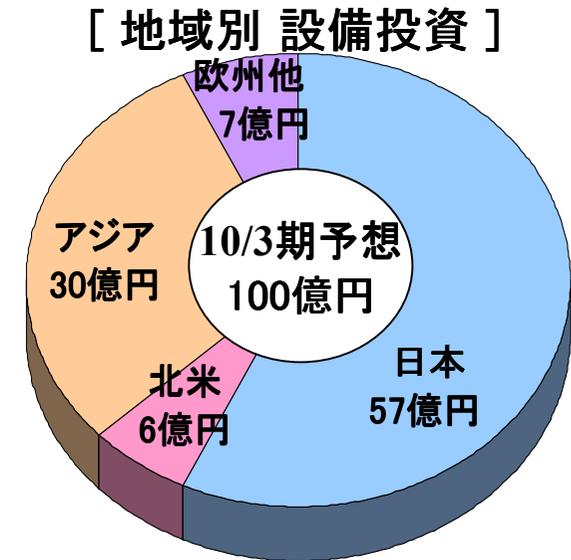
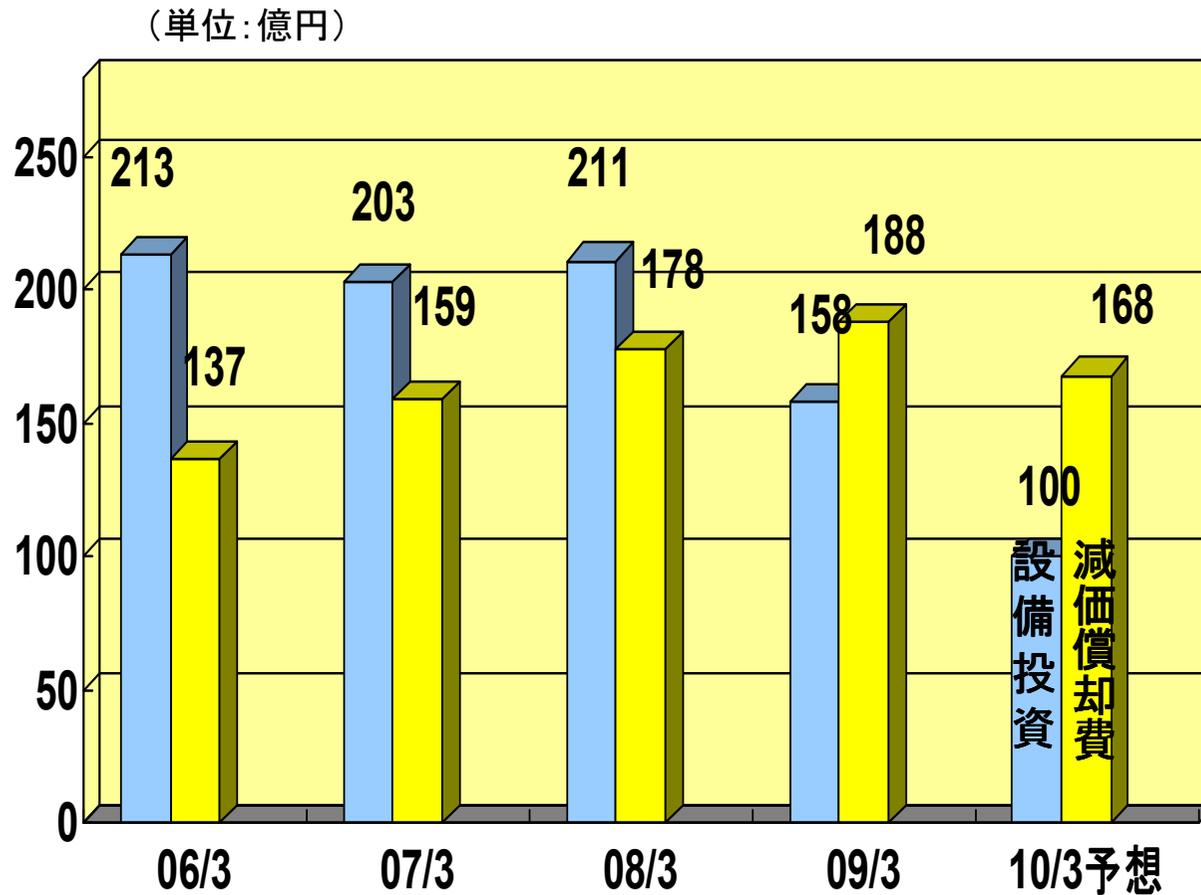
為替レート 10/3期予想 1US\$=92円 ← 09/3期 101円(9円 円高)

10/3期予想 1EURO=132円 ← 09/3期 143円(11円 円高)

# 2010/3期 所在地別 連結営業利益予想



# 連結設備投資・減価償却費 (2010/3期予想)



# 通期予想と当初公表値との差異要因

(単位:億円)

	10/3期見通し	1Q時公表値	増減額	増減率(%)
売上高	3,150	2,910	240	8.2
営業利益	124	27	97	359.3
経常利益	140	42	98	233.3
当期純利益	94	28	66	235.7

・増収効果と原価低減活動の積み増しにより増収、増益見込み

＜原価低減活動＞

- ・2002年レベルを目標とした経費節減
- ・間接部門の効率化による労務費低減
- ・設備投資抑制による減価償却費低減

## 当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。